**本紙をＥ－ｍａｉｌで配信ご希望の方は総合事務局までご連絡ください。**

本紙はEPOC会員の皆様に

EPOCの最新情報をお届けする情報誌です。

本件並びにご意見ご感想などはEPOC総合事務局までお寄せください

各活動の詳細については、ホームページをご参照ください。

<https://www.epoc.gr.jp>

EPOC総合事務局

。

**23.10.10　第1053号(1/1)**

制作発行 : EPOC総合事務局

無断転載・複製禁止

Copyright(c) 2001環境パートナーシップ･CLUB (EPOC)



**☆環境パートナーシップ・ＣＬＵＢ（ＥＰＯＣ）よりご案内**

**『EPOCフォーラム』開催のご案内**

**～ 『水素に関わる技術や事業展開などの現状を調査する』～**

例年通り、EPOCフォーラムを開催致します。今回は、「カーボンニュートラルの達成に向けたエネルギー分野の方策」として欠かせない、水素関連技術の動向・進捗について調査することをテーマに企画致しました。

基調講演では、水素エネルギー関連の第一人者である九州大学 副学長の佐々木教授に、世界各地の大学や企業、政府などと進める「燃やさないエネルギー」の高効率活用、環境共生社会の構築の現状、特にこの中部圏における政策など、具体的な動向は？と言った様なお話をして頂きます。

企業の事例紹介では、大林組の「神戸ポートアイランド」における水素を活用したスマートシティーの構築や福島県浪江町の水素搬送システムなど、インフラ整備を具体的に進めている状況を紹介していただきます。

２件目の事例紹介は、ENEOSが開発した各種合成燃料を中心に、ENEOSの水素戦略について紹介していただきます

ＥＰＯＣ会員の方だけでなく、一般の方もご参加いただけます。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

１．日　　時 ：2023年11月２日（木） 13:40～16:50

２．場　　所 ：ホテル名古屋ガーデンパレス

３．参加費 ：無　料

４．申込方法 ：[こちらの応募フォーム](https://www.epoc.gr.jp/epocform/074/)に必要事項を入力してください。

５．申込締切 ：202３年10月２６日（木）

６．定　　員 ：　150名

７．主　　催 ：環境パートナーシップ・ＣＬＵＢ（ＥＰＯＣ）

８．後　　援 ：経済産業省 中部経済産業局、環境省 中部地方環境事務所、（一社）中部経済連合会

　（予定）　 名古屋商工会議所、（一社）中部産業連盟、（一財）省エネルギーセンター東海支部

９．スケジュール

開　　会 （13:40～13:45）

主催者挨拶 EPOC会長　小池　利和（ブラザー工業(株)　取締役会長）

基調講演　（1３:４5～1４:４5、＋質疑応答（10分間））

「水素の現状と今後の展開」（仮題）

九州大学 　副学長 水素エネルギー国際研究センター長　　　　佐々木 一成　氏

＜休憩　10分＞

事例紹介－１（1５:０5～1５:４5、＋質疑応答（10分間））

　　　　　　「水素関連実証事業など事例紹介」

（株）大林組　執行役員 技術本部 副本部長　　　　　　　　伊藤　剛　氏

事例紹介－１（1５:５5～1５:３5、＋質疑応答（10分間））

　　　　　　「カーボンニュートラル社会の実現に向けたENEOSの取り組み

　　　　　　　　　－合成燃料の社会実装を目指して－」

ENEOS（株）中央技術研究所 首席研究員　　　　　 　　　 菅野　秀昭　氏

閉　　会　　16:50

【お問い合わせ】環境パートナーシップ・CLUB　会長会社事務局

ブラザー工業 （株）気候変動対応戦略部　柳原・友松・佐藤

　　TEL：080-7954-4730　E-mail：kenichi.yanagihara@brother.co.jp